



## 竹灯笼DEナイトマルシェ開催！

4月1日(土)と2日(日)に、日之影町の癒やしの森運動公園で「竹灯笼DEナイトマルシェ」が開催され、優しい光に会場が包まれました。

日之影町産の竹材を加工し、約4000本の竹灯笼が用意されたこのイベントでは、参加者らが一斉に竹でできた灯笼に火を灯しました。会場には郡内や県北からの雑貨や飲食店が並び、大変賑わいました。



## 天岩戸防災&ふれあいひろば



4月2日(日)に、天岩戸温泉下の神楽の館にて「天岩戸防災&ふれあいひろば」が開催され、約500人の来場客で会場は賑わいました。

防災士や福祉関係者が出展し、防災意識の向上のための防災グッズの体験コーナーが設けられたほか、管内の福祉施設が物販を行いました。地元中高生の吹奏楽演奏や「G音楽たい」などのステージイベントも会場を盛り上げました。

## 中川地区でチューリップまつり



4月9日(日)に、日之影町の中川地区で「チューリップまつり」が行われました。会場の畑には、赤や白、黄色のチューリップが咲き誇り、観光客を楽しませました。

中川地区は、8世帯の小さな集落ですが、外部から人を呼び込むために、中山間盛り上げ隊などのサポートを受けながら、今年度は約3万5千個の球根が手植えされました。



## あさひの森五ヶ瀬植樹祭が行われました

4月8日（土）に、五ヶ瀬町で「あさひの森五ヶ瀬」植樹祭が開催されました。

旭化成グループが主催する今回の植樹祭では、西臼杵森林組合に指導をいただき、子供からお年寄りまで、幅広い年齢層のたくさんの方々が植樹活動に取り組みました。

当日は朝から雨が降っており、足場も悪い中での作業となってしまいましたが、雨に濡れながらも一生懸命作業にあたっていただき、ヤマザクラなどたくさんの苗木を無事に植栽することができました。

作業を終えた後には、参加者全員に豚汁とおにぎりが振る舞われました。



△植樹を行う様子



▷多くの方が植樹に取り組みました！



## 環境保全型農業コンクール受賞の報告会

九州地区環境保全型農業推進コンクールにおいて、高千穂町の「高千穂川登棚田塾」が「九州・沖縄ブロック環境保全型農業推進会議会長賞」を受賞しました。

高千穂川登棚田塾は、西臼杵地域で初めて県の栽培基準より化学農薬・化学肥料の使用を5割以上削減して、栽培する「特別栽培米」の生産や、地域の畜産農家と連携し、製造した堆肥を使用するなど“地域内循環型農業”を実践しています。

このような地域が一体となって、環境に優しい農業に取り組んでいることがこのコンクールで高く評価され、今回の受賞となりました。

受賞された皆様、本当におめでとうございます。



△コンクール表彰式当日の様子



△高千穂中川登棚田塾の受賞



## 農業経営指導士の現地検討研修会・意見交換会

3月22日（水）に、農業経営指導士の現地検討研修会・意見交換会を開催しました。

農業経営指導士が経営する2箇所の農場で、野菜の育苗や茶の製造等を視察を行いました。

視察後には普及センターにて、普及活動の計画や実績、新規就農者や青年農業者等の育成等について、活発な意見交換が行われました。

今後とも、地域の特長ある農業経営の先導者として、また、若手農業者の指導者として、普及センターと連携を図りながら地域農業を牽引していただく予定です。



△現地検討研修会での視察

# 遠い汽笛・溪谷の駅舎(えき)

## ～ 旧高千穂鉄道を巡るシリーズ ～ 【全4回】



### = 高千穂鉄道の沿革 =

かつて、延岡から高千穂までを結ぶ一つの鉄道路線がありました。五ヶ瀬川の美しい溪谷に沿うように、通勤通学の人々や観光客、あるいはたくさんの物資などを乗せて運行してきました。しかし、平成17年に発生した台風14号により甚大な被害を受け、その約30年(日之影線を含めると実に60年以上!)にわたる鉄道路線の歴史は幕を閉じてしまいました。

多難な運命にさらされながらも、高千穂鉄道はいろいろな試行錯誤を重ね、姿を変えながら今もなお存在しています。スーパーカートに乗車する観光客で賑わう**高千穂～天岩戸駅**、かつて高千穂線を走っていた車両に宿泊できる**日之影温泉駅**、秘境駅マニアの中でひそかに人気の**影待駅**、九州初の認定を受けた森林セラピーロードの一部となっている**吾味駅～槇峰駅**。

「跡地」なんて言わせない、現在進行形の高千穂鉄道の「今」を次号より3つの駅を中心に特集します!

引き続き、ご期待ください。

### = 高千穂鉄道の歴史 =

- 昭和10年 「日ノ影線」開業(延岡～日向岡元)
- 昭和12年 日之影町の**槇峰駅**まで延伸開業
- 昭和14年 **日ノ影駅**まで延伸開業
- 昭和47年 **高千穂駅**まで延伸「**高千穂線**」に改称
- 昭和55年 熊本高森駅までの延伸計画が中止になる
- 昭和62年 国鉄民営化によりJRの路線になる
- 平成元年 第三セクター移管「**高千穂鉄道**」に改称
- 平成7年 日ノ影駅を「**日之影温泉駅**」に改称
- 平成17年 台風14号の被害により運行を休止する
- 平成19年 延岡～槇峰間廃止
- 平成20年 槇峰～高千穂間廃止
- 平成22年 日之影温泉駅で「**列車の宿**」開業
- 平成25年 高千穂駅で**スーパーカート**の運行開始



## 高千穂鉄道高千穂線(西白杵管内)沿線マップ



シリーズ第1回  
高千穂駅周辺エリア

①



②



③



④



① **高千穂駅**

② **天岩戸駅**

③ **深角駅(ふかすみ)**

④ **影待駅(かげまち)**

⑤ **日之影温泉駅**

⑥ **吾味駅(ごみ)**

⑦ **日向八戸駅**

⑧ **槇峰駅(まきみね)**

シリーズ第2回  
日之影温泉駅周辺エリア

⑤



線路の跡を五ヶ瀬川の  
渓流のせせらぎを  
歩きませんか?

この夏は、秘境の駅  
「影待駅」を探す旅に  
出かけよう!

駅の中にある温泉は地  
元の方や観光客で大  
賑わい。露天風呂から  
の眺めは絶景!

高千穂町下野の  
「トンネルの駅」は、  
幻の「高森～高千  
穂線」の名残り!





## 管内で戦没者の追悼式が行われました

4月に管内の3町で、戦没者追悼式が開催されました。高千穂町では250名、日之影町は181名、五ヶ瀬町は167名の遺族が参列しました。

追悼式のあった当日は、快晴の天気、満開の桜のもと、各町長らが追悼の言葉を述べられた後、遺族会などの代表による献花が厳かに行われました。

終戦から今年で72年目を迎えます。ご遺族の方々はどのような想いで亡き親族を偲んでいたのでしょうか。



## 森林基幹道「高千穂・日之影線」の起工式

3月28日（火）に、高千穂町押方と日之影町岩井川を結ぶ森林基幹道「高千穂・日之影線」の起工式が開催されました。

この日は、高千穂町向山の工事起点にて工事の完成を祈念する神事が行われた後、秋元公民館にて直会が開催されました。

当路線は、幅員5.0m、総延長41.1kmに及び一大計画路線で、平成47年度までの開通を目指しています。

開通すれば、約3,000haの広大な利用区域の森林整備、林業生産活動の促進はもとより、災害時の迂回路や観光道路としての機能など、地域の振興に大きく寄与する林道として期待されます。



## 西臼杵地域体系的農家研修カリキュラム検討委員会

4月17日、西臼杵農業改良普及センターにおいて、西臼杵地域体系的農家研修に係るカリキュラム検討委員会を開催しました。

関係機関や農家代表の方等が集まり、今年度の研修内容や研修会周知方法等について検討しました。活発に議論がなされ、多くの出席者から貴重な意見をいただきました。

今年度は7月上旬に1回目を開催し、月1回のペースで合計7回実施することとしています。

土壌肥料や病害虫に関する基礎的なことから、異業種の方からの講演などを予定しており、多くの農業者が参加いただけるよう充実した研修会にしていきたいと思えます。



△カリキュラム検討委員会の様子



### ◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

西臼杵支庁

検索



Facebookページ西臼杵支庁「ウキウキ！好き好き！ニシウスキ！」更新中！

